

令8全国高体連第83号  
令和8年6月3日

各都道府県高等学校体育連盟

会 長 殿  
定時制通信制部長 殿

(公財) 全国高等学校体育連盟  
会 長 井 上 隆



令和8年度全国高等学校定時制通信制体育大会  
第61回自転車競技大会の中止について

平素より、全国高等学校定時制通信制体育大会の開催に御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。また、標記大会が、毎年大きな事故もなく開催できるのも、ひとえに貴連盟の御支援によるものと、改めて感謝申し上げます。

さて、標記大会については、例年2日目に実施しているロードの会場（サイクルスポーツセンター内）がアジア大会の開催に伴い使用できない事情を踏まえ、他の会場地等を検討してきました。その結果、大会2日目ロードの部を同県御殿場市を会場地として仮押さえし、準備を始めました。

しかし、サイクルスポーツセンターから御殿場市へは、公共交通機関で、路線バス、伊豆箱根鉄道、JR東海道本線、JR御殿場線を乗り継ぎ、約4時間を超える移動となります。

特に、サイクルスポーツセンターから修善寺駅までは、市内路線バスが朝夕各1本しか運行しておらず、選手の健康面を考えると現実的ではありません。

そのため、大会事務局が選手移動用のバス契約について、予算内に準備できるかを検討したところ、大会運営に掛かる総額は、参加費（直近の5大会の参加状況で算出）と（公財）JKA補助金の収入額を大幅に超え、支出超過となることが判明しました。

既に、各校からは、会場地間の移動用貸切バスを大会事務局で配車できないのであればロードの部には参加できないとの意向が示されており、トラックレースのみの開催となれば、収入源の大半をロードレースの参加費で賄っている現状から大会の運営が不可能と判断しております。これらの内容を総合的に判断した結果、苦渋の決断ではありますが、標記大会の中止を決議いたしました。

なお、貸切バスの契約については、「部活動遠征中の事故に伴うスポーツ庁や各都道府県教育委員会の部活動の遠征等における安全確保の通知」等を遵守する観点からも十分に検討した結果であり、改めて関係機関の御理解、御協力を賜りたく存じます。

つきましては、趣旨御理解の上、各都道府県における全国定通大会関係学校、及び関係機関への御周知をよろしくお願いいたします。

【問合せ先】

(公財) 全国高等学校体育連盟定時制通信制部

部 長 黒 後 茂

(東京都立稔ヶ丘高等学校長)

電 話 03-3970-8655